

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problem Mailbox.**

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-328126

(43)Date of publication of application : 30.11.1999

(51)Int.Cl.

G06F 15/16

G06F 13/00

G09F 27/00

(21)Application number : 10-127199

(71)Applicant : VIEW TEC LAB:KK

(22)Date of filing : 11.05.1998

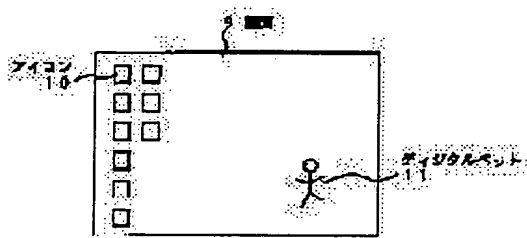
(72)Inventor : MATSUI ISAO

## (54) ADVERTISEMENT SYSTEM

## (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To increase the number of times of perusal by the demanding person of a product by using a digital pet and recommending the perusal of an advertisement.

**SOLUTION:** The digital pet 11 performs a normal operation on a desktop screen 9 and the digital pet 11 sometimes requests feed in the middle of the normal operation. Then, in the case that the feed is requested by the digital pet 11, an operator connects a client machine to the internet, peruses a homepage indicated by the digital pet 11 by using a browser, searches the feed requested by the digital pet 11 and supplies it to the digital pet 11. In such a manner, the operator peruses the homepage where the product to be advertised is entered so as to supply the feed to the digital pet 11.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

11.05.1998

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japanese Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-328126

(43) 公開日 平成11年(1999)11月30日

(51) Int.Cl. <sup>4</sup>	識別記号	F I	
G 0 6 F 15/16	4 3 0	G 0 6 F 15/16	4 3 0 B
13/00	3 5 5	13/00	3 5 5
G 0 9 F 27/00		G 0 9 F 27/00	A

審査請求 有 請求項の数 9 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願平10-127199

(22) 出願日 平成10年(1998) 5月11日

(71) 出願人 598060811

株式会社ビューテックラボ

東京都江東区青海二丁目45番

(72) 発明者 松井 功

東京都江東区青海二丁目45番 株式会社ビ

ューテックラボ内

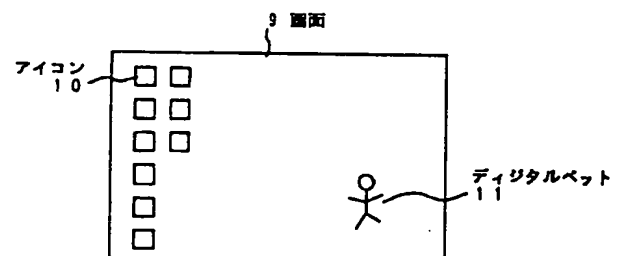
(74) 代理人 弁理士 鈴木 弘男

(54) 【発明の名称】 広告システム

(57) 【要約】

【課題】 製品の需要者による閲覧回数を増やすことができる広告システムを提供することである。

【解決手段】 デジタルベット11を用いて広告の閲覧を勧める際に、デジタルベット11の要求物を広告内に存在させることにより、広告の閲覧を勧めるように広告システムを構成した。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 デジタルペットを用いて広告の閲覧を勧めることを特徴とする広告システム。

【請求項2】 デジタルペットを用いて広告の閲覧を勧める際に、前記デジタルペットの要求物を前記広告内に存在させることにより、前記広告の閲覧を勧めることを特徴とする広告システム。

【請求項3】 前記要求物を複数種類設け、該種類ごとに、複数の広告のうちの異なる広告内に前記要求物を存在させ、前記要求物の種類と広告との対応を定めたことを特徴とする請求項2に記載の広告システム。

【請求項4】 前記複数種類の要求物ごとに要求の発生頻度を異ならせられるようにしたことを特徴とする請求項3に記載の広告システム。

【請求項5】 前記要求物と前記広告との対応を変更する変更手段を設けたことを特徴とする請求項2、3または4に記載の広告システム。

【請求項6】 前記広告がインターネットのホームページに記載されていることを特徴とする請求項1、2、3、4または5に記載の広告システム。

【請求項7】 前記デジタルペットが、インターネット接続機能を有することを特徴とする請求項6に記載の広告システム。

【請求項8】 表示装置を有するコンピュータ上で動作し、広告の閲覧を勧めるデジタルペットを動作させるコンピュータプログラムを記録した記録媒体。

【請求項9】 インターネット接続機能を有するデジタルペットを動作させるコンピュータプログラムを記録した記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は広告システムに関し、詳しくはインターネット等のネットワーク網を用いた広告システムに関する。

【0002】

【従来の技術】 たとえば新製品等を開発した際には、販売にあたって、広告によりその製品を広く需要者に知らせることが重要である。いくらよい製品を開発したとしても、その製品が需要者に認知されなければ、製品の拡販、普及につながらないからである。このことから、効率よく広告を行うことができる広告システムが従来から求められていた。

【0003】 最近では、インターネットの普及にともない、ホームページと呼ばれる他者から閲覧可能なページに製品等の紹介を載せることにより広告効果を期待するインターネットを利用した広告システムが利用されている。

【0004】 ところで、このようなインターネットを利用した広告システムでは、その広告効果を認識するのは大変に難しく、広告効果を推し量るための何らかの指標

が必要である。

【0005】 現在、このインターネットを利用した広告システムの広告効果を推し量る指標として、現在最も一般的に用いられているものとして、その広告が記載されたホームページの閲覧回数がある。製品等の広告を記載したホームページを格納してあるサーバーでは、クライアントによるそのホームページの読み出し回数、すなわち閲覧回数がわかるし、この閲覧回数が多ければその広告を見た人数や回数が多いということが推定できるので、この閲覧回数を広告効果を推し量る指標として用いるのが有効である。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】 ところで、従来のインターネットを利用した広告システムでは、単に、製品等の広告を記載したホームページをサーバーに用意しておくだけで、そのホームページの存在を需要者に知らせる手段を有していなかった。

【0007】 このため、需要者による閲覧回数と思うように得られないことがあり、結果として、広告効果があまり期待できないことが多々あるという問題があった。

【0008】 本発明は上記の点にかんがみてなされたもので、製品の需要者による閲覧回数を増やすことができる広告システムを提供することを目的とする。

【0009】

【課題を解決するための手段】 本発明は上記の目的を達成するために、デジタルペットを用いて広告の閲覧を勧めるように広告システムを構成した。

【0010】 また、デジタルペットを用いて広告の閲覧を勧める際に、前記デジタルペットの要求物を前記広告内に存在させることにより、前記広告の閲覧を勧めるように広告システムを構成した。

【0011】 また、請求項2に記載の広告システムにおいて、前記要求物を複数種類設け、該種類ごとに、複数の広告のうちの異なる広告内に前記要求物を存在させ、前記要求物の種類と広告との対応を定めた。

【0012】 また、請求項3に記載の広告システムにおいて、前記複数種類の要求物ごとに要求の発生頻度を異ならせられるようにした。

【0013】 また、請求項2、3または4に記載の広告システムにおいて、前記要求物と前記広告との対応を変更する変更手段を設けた。

【0014】 また、請求項1、2、3、4または5に記載の広告システムにおいて、前記広告をインターネットのホームページに記載した。

【0015】 また、請求項6に記載の広告システムにおいて、前記デジタルペットが、インターネット接続機能を有する。

【0016】 また、表示装置を有するコンピュータ上で動作し、広告の閲覧を勧めるデジタルペットを動作させるコンピュータプログラムを記録して記録媒体を構成

した。

【0017】また、インターネット接続機能を有するデジタルペットを動作させるコンピュータプログラムを記録して記録媒体を構成した。

【0018】

【発明の実施の形態】以下、本発明の好適な実施の形態を図面を参照して説明する。

【0019】図1は本発明による広告システムの一実施の形態の概念図である。

【0020】本実施の形態では、図1に示すようなサーバークライアントシステムから成るインターネットを利用している。

【0021】サーバーマシン1、2および3には、それぞれインターネットにおけるホームページが格納されており、たとえばモデムやTA（ターミナルアダプタ）等（図示せず）を介して公衆回線網4に接続されている。ここでは、製品Aの広告を載せたホームページがサーバーマシン1に格納されており、製品Bの広告を載せたホームページがサーバーマシン2に格納されており、製品Bの広告を載せたホームページがサーバーマシン3に格納されているものとする。ただし、本発明はこれに限られるものではなく、たとえば1台のサーバーマシンに異なる製品の広告を記載した複数のホームページが格納されているものとしてもかまわない。

【0022】クライアントマシン5、6および7は、たとえばパソコンであり、やはりモデムやTA（ターミナルアダプタ）等（図示せず）を介して公衆回線網4に接続されている。このクライアントマシン5、6および7は、製品の広告を閲覧する対象者が操作するものである。

【0023】ホストマシン8は、本実施の形態の広告システムを管理する管理者が運営するコンピュータであり、詳しくは後述する。

【0024】本実施の形態では、たとえばパソコンの画面上に表示されて動作し、飼育することができる擬似的な愛玩生物（以下「デジタルペット」という）を利用する。

【0025】このデジタルペットは、クライアントマシン5、6および7の図示しない表示装置に表示され、この表示装置上で様々な動きをするとともに、クライアントマシン5、6または7の操作者が所定の方法で餌を与えたりすることによって成長し、表示形態を変化させることができるものである。操作者はこのデジタルペットのしぐさや成長の度合いを楽しむことができる。

【0026】たとえばマイクロソフト社のWindowsと呼ばれるオペレーティングシステム上で本実施の形態におけるデジタルペットを動作させる場合には、デスクトップ画面と呼ばれる画面にデジタルペットを表示させておき、操作者がいつでもデジタルペットを見ることができるようにするのがよい。

【0027】図2は、図1に示した実施の形態におけるデジタルペットの表示例を示す画面レイアウト図である。

【0028】画面9は、図1に示したクライアントマシン5、6および7の表示装置の画面であり、上述のデスクトップ画面を表示している例である。このデスクトップ画面には、そのクライアントマシンにインストールしてある様々なアプリケーションプログラムがアイコン10として表示されている。

【0029】また、デジタルペット11は上述のデジタルペットであり、やはりデスクトップ画面に表示される。このデジタルペット11は実在の動物をモデルにしたものでもよいし、架空の生物であってもよい。

【0030】以下、図2に示したデジタルペット11の動作について説明する。

【0031】図3は、図2に示したデジタルペット11の動作のフローチャートを示す図である。

【0032】このデジタルペット11のコンピュータプログラムは、プログラム部とパラメータ部とから成り、後述するURLはパラメータ部に記述されている。

【0033】まず、デジタルペット11は、図2に示したデスクトップ画面上で通常動作を行う（F-1）。この通常動作では、操作者が特に何らかの操作せずとも、デジタルペット11は操作者に対して愛嬌を振りまきながらデスクトップ画面上を動き回る。

【0034】ステップ（F-1）の通常動作の最中において、デジタルペット11は、時折、餌の要求を行う（F-2）。この要求は定期的であっても不定期的であってもよい。

【0035】この餌の要求では、デジタルペット11は餌の存在する場所を操作者に対して示す。この示し方は音声で行ってもよいが表示するのが好ましい。餌の存在する場所は、デジタルペット11にあらかじめ登録しており、広告する製品が記載されたホームページのURLになっている。

【0036】デジタルペット11に餌を要求された場合、操作者は、クライアントマシンをインターネットに接続し、たとえばブラウザを用いてデジタルペット11が示したホームページを閲覧し、デジタルペット11が要求する餌を探し、デジタルペット11に与える。

【0037】ところで、デジタルペット11に餌を要求されたとしても、操作者は餌を与えなくともよい。この場合、デジタルペット11の成長が止まり、デジタルペット11は今までと同様の容姿のままになる。すなわち、デジタルペット11に餌を与えることにより、デジタルペット11が成長し、操作者は新たな楽しみを得ることになる。

【0038】このように、操作者がデジタルペット11に餌を与えるためには、広告したい製品が記載された

ホームページを閲覧することになり、閲覧回数を増やすことができ、結果として広告効果の増大も望める。また、餌の要求を頻繁に行うようにすればそのホームページを頻繁に閲覧することになり、閲覧回数をさらに増やすことができる。

【0039】デジタルペット11が要求する餌にはいくつかの種類を用意しておき、この餌の種類ごとに、餌が存在するホームページを異ならせるようにしてもよい。このようにすれば、複数のホームページに記載された複数の製品の広告を行うことができるし、たとえば餌の種類ごとに要求の発生頻度を異ならせることによって広告料金を異ならせるようなこともできる。

【0040】また、ステップ(F-1)の通常動作の最中において、デジタルペット11は、時折、アクセサリの要求も行う(F-3)。この要求も定期的であっても不定期的であってもよい。

【0041】このアクセサリのデジタルペット11に対する与え方は、ステップ(F-2)に示した餌の場合と同様であるので詳しい説明は省略する。

【0042】操作者は、やはり、アクセサリをデジタルペット11に与えなくともよいが、その場合には、デジタルペット11は今までと同様の動きしかしないことにしてもよい。すなわち、アクセサリを与えることによって、デジタルペット11は、新たな動きをするようになったり、そのアクセサリを身に着けることができ、操作者はそれを楽しむことができる。ここで、アクセサリとしては衣服類を含むこととすることができる。

【0043】また、ステップ(F-1)の通常動作の最中において、デジタルペット11は、時折、病気になるったり、怪我をしたりすることがある(F-4)。

【0044】この場合、デジタルペット11は、病院の場所を操作者に示し、操作者はその病院にデジタルペット11を連れて行くことになる。

【0045】もし、デジタルペット11を病院に連れて行かず治療(F-5)をしなかった場合には、デジタルペット11は死亡し(F-6)、終了となる。ただし、他の例として、病院に連れて行かなくても、また、治療をせずとも、デジタルペット11は死亡せず何らかの動作を行うようにしてもよい。

【0046】デジタルペット11を病院に連れて行き治療(F-5)をした場合には、今までと同様に、デジタルペット11は操作者に対して愛嬌を振りまきながらデスクトップ画面上を動き回り、餌の要求(F-2)やアクセサリの要求(F-3)を行うことになる。

【0047】ところで、この病院は図1に示したホストマシン8であり、ステップ(F-5)において治療を実施することにより、デジタルペット11に登録されて

いる餌やアクセサリの存在場所のURLを書き換える処理が行われる。すなわち、広告の契約期間ごとにデジタルペット11が病気等になるようにしておけば、広告対象の変更を容易に行うことができる。

【0048】なお、上述の実施の形態では、図3において、ステップ(F-2、F-3、F-4)が直列的な処理であるかのように示したが、これらの発生は、通常動作中、定期的または不定期的に且つ並列的に発生する割り込み処理であることが好ましい。

【0049】また、上述の実施の形態では、デジタルペット11がデスクトップ画面上を動き回るようにしたが、本発明はこれに限らず、あらゆる画面上を動き回るようにしてもよい。

【0050】また、上述の実施の形態では、デジタルペット11は、要求する餌等の存在場所や病院の場所を示すだけであったが、本発明はこれに限らず、デジタルペット11にインターネット接続機能等を備え、餌等を要求するとともにその場所へ自動的に行くようにしてもよい。

【0051】また、上述の実施の形態ではインターネットのホームページに広告を記載したが、本発明はこれに限らず、いわゆるイントラネット等の内部的なネットワーク網を利用するものであっても何ら問題なく適用することができる。

【0052】さらに、本発明は、広告に限らず、閲覧を推進したいすべてのものに有効であることはいうまでもない。

【0053】

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、製品の需要者による閲覧回数を増やすことができる広告システムを提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明による広告システムの一実施の形態の概念図である。

【図2】図1に示した実施の形態におけるデジタルペットの表示例を示す画面レイアウト図である。

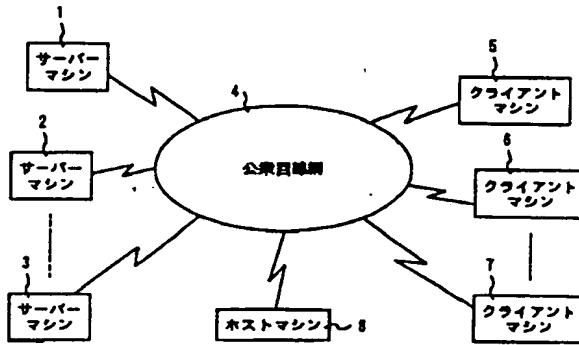
【図3】図2に示したデジタルペット11の動作のフローチャートを示す図である。

【符号の説明】

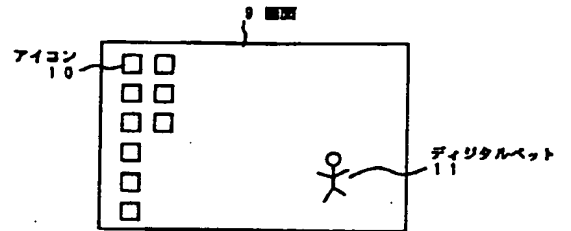
- 1、2、3 サーバマシン
- 4 公衆回線網
- 5、6、7 クライアントマシン
- 8 ホストマシン
- 9 画面
- 10 アイコン
- 11 デジタルペット

(5)

【図1】



【図2】



【図3】

